

金型マスター・パネルディスカッション

インターモールド 名古屋
(ポートメッセなごや 第3展示館)

2018年
6月15日 (金曜日) 14:00-16:30

第3展示館 日本金型工業会ブース内
【プレゼンテーション会場】

金型マスターとは 世界で戦う実力を見せる化!!!
日本の金型メーカーの高品質なものづくりを見せる化
金型業界の次世代リーダー像の明確化!

開会挨拶 一般社団法人日本金型工業会 会長 小出 悟

第1部 金型マスターのあるべき姿

14:00~15:00

ドイツのマイスターの定義は「大辞林」によると

1 巨匠。名人。

2 ドイツで、徒弟制度による職人の最上位。親方。師匠。

とされているが“金型マスター”に求められているのは、それだけではない。今後、「日本の“金型マスター”として目指す中で最も重要視することは何か？」を考えなければならないが、「あるべき“金型マスター”とは何か？」に対する考え方は各々の企業やマスター各位によって違いがある。その前提で「日本の金型産業が世界のトップリーダーであり続ける為の“金型マスター”のあるべき姿とは何か？」について議論する。

モデレーター 日本金型工業会学術顧問 横田 悦二郎 氏

パネリスト 日本金型工業会認定金型マスター 5名~6名

第2部 金型マスターのなすべきことは

15:15~16:15

第1部で議論した結果を導きだされた「金型マスター のあるべき姿」を構築するには、金型マスターとして何をすべきか>

モデレーター 日本金型工業会学術顧問 横田 悦二郎 氏

パネリスト 日本金型工業会認定金型マスター 5名~6名

第3展示館 一般社団法人日本金型工業会ブース内の
プレゼンテーション会場にお越しください

自由参加 (無料・事前登録不要)

主催

一般社団法人日本金型工業会